

東京大学低温センター 低温センター・ニュース

<http://www.crc.u-tokyo.ac.jp> TEL. 2851,2852(事務室), 2853(技官室)

○年末年始の業務予定のお知らせ

※ 液体ヘリウム関係

供給は12月25日(金)まで

供給再開は1月6日(水)です。

空容器の最終の回収日は12月25日(金)午後3時までです。

年末・年始にかけて容器を使用したい場合は、容器の蒸発口の閉そく、回収配管などの接続ミスなどないように使用者は責任をもって容器の管理をしてください。液体窒素シールド型容器にあっては、液体窒素の補充を忘れないようにしてください。

ガス回収は、常時可能です。

新年の供給申し込みは12月25日(金)の15時までですので、利用者の皆さんはお忘れなくお申し込みください。

※ 液体窒素関係

供給は12月25日(金)まで

供給再開は1月4日(月)からです。

※ 共同利用研究室・共同利用装置の使用

年末は12月25日(金)まで

年始は1月4日(火)からです。

なお12月の定期検査のための供給停止日は中止します。

○液体窒素の容器は正しく登録されていますか

既登録容器の内容(研究科、専攻、学科、研究室等の名称)に変更又は容器の譲渡、廃棄があった場合は速やかに容器の変更手続を行ってください。容器の再登録手続、新たな容器登録は技官室(内線 2853)までお問い合わせください。

○使用済み液体ヘリウム容器の早期返却のお願い

液体ヘリウムの供給量は昨年と同時期と比較すると2割ほど増えています。しかし液体ヘリウム容器は、劣化のため毎年2~5台程度使用不能になっていますが今年度は、予算措置が出来ないため購入の目処が立っていません。ここ数か月ユーザーの皆様には、容器不足等の理由から希望する申し込み量を供給することが出来ないという状況が続いており大変御迷惑をおかけしています。このような状況を解消するためには使用済み容器を速やかに返却していただき容器の回転をよくし、効率よく使うしか方法がありません。使用済み容器の早期返却に御協力をお願いいたします。

○ヘリウムガス回収率

平成10年10月分

(単位は全て立法部)

	10/1 在庫	11/2在庫	供給量	回収量	損失量	回収率(%)
理サブ	213.0	226.9	633.5	547.0	72.6	88.3
工サブ	390.6	742.0	4157.3	3684.0	121.9	96.8
生化NMR	109.2	139.3	63.7	31.0	2.6	92.2
農学NMR	65.8	78.3	96.6	88.6	-4.5	—
総合試験所	102.2	164.0	1061.9	857.8	142.3	85.8
システム量子	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—
合計	880.8	1350.5	6013.0	5208.4	334.9	94.0
特別価格	—	—	49.0	16.8	—	—
備考	$\text{回収率} = \frac{\text{回収量}}{(\text{供給量} + 10/1 \text{在庫}) - (11/2 \text{在庫})}$ 回収ガスは純度100%として、回収率を計算					